

図 - 6 高サイクル熱疲労割れに係る対策工事

工事概要

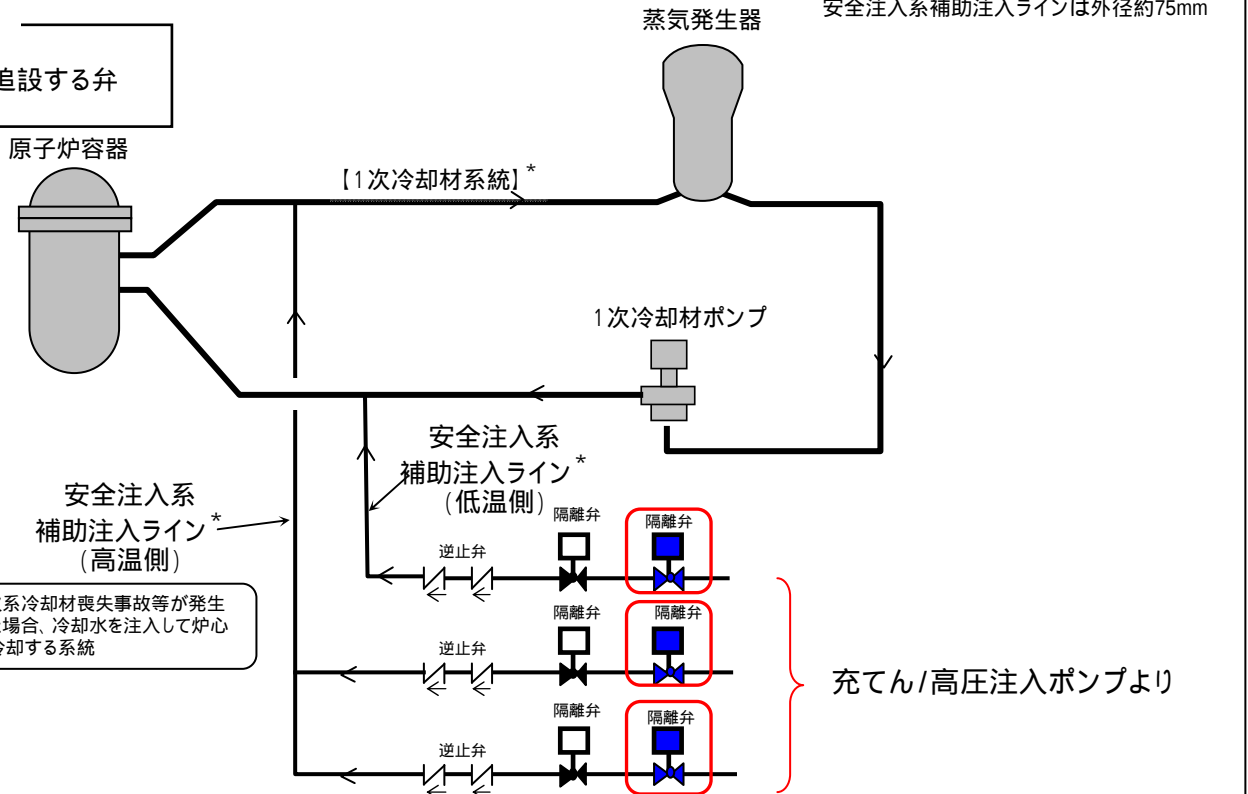
国内外PWRプラントにおける高サイクル熱疲労割れ(温度ゆらぎによる熱疲労)を踏まえ、安全注入系統の補助注入ライン高温側2箇所、低温側1箇所に弁を追加した。また、作業時の作業性を考慮し、対象となる部分周辺の配管の一部を取り替えた。

* : 隔離弁のシートリークにより洩れ出た低温水(滞留した水)が高温水側に流入し、高温水と低温水の境界が変動することにより熱疲労が発生する可能性がある。

系統概要図

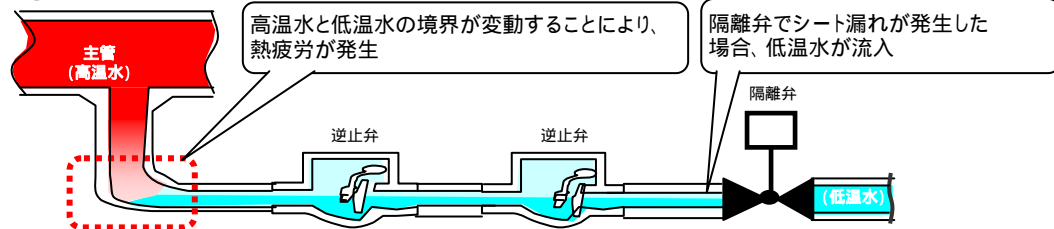
【凡例】

□ 追設する弁



工事概要図

【発生メカニズム】



【工事後】

